

様式第1号(第2条関係)

## 危険物仮貯蔵仮取扱承認申請書

魚沼市消防長 様			平成〇〇年〇〇月〇〇日		
申請者 住 所 新潟県魚沼市〇〇 〇〇番地					
氏 名 (株)〇〇 代表取締役 魚沼太郎 ㊞					
電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇					
承認を受けようとする者の住所・氏名	新潟県魚沼市〇〇 〇〇番地 (株)〇〇 代表取締役 魚沼 太郎				
仮貯蔵仮取扱の場所	新潟県魚沼市△△ △△番地				
期 間	平成〇〇年〇〇月〇〇日～平成〇〇年〇〇月〇〇日				
類 別 ・ 品 名 最 大 数 量	第4類第2石油類 軽油 1,000ℓ	指定数量 の 倍 数	1倍		
現場責任者の氏名 連 絡 方 法	(株)〇〇 小出 次郎 (電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇)				
仮貯蔵・仮取扱の場所の周囲の概況	工事現場にて、ドラム缶に入れた重機用の燃料を貯蔵し、防爆ポンプにて重機に給油する。				
その他必要と認める事項 (区画・標識掲示・消火準備)	バリケードにて区画し、標識を掲示する。粉末ABC消火器10型を2本設置する。詳細については別添図面参照				
※ 受 付 欄	※ 経 過 欄	※ 手 数 料 欄			
	承認年月日				
	承認番号				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人にあってはその名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入のこと。
- 3 ※印欄は記入しないこと。

## 〔危険物仮貯蔵仮取扱承認申請書記入要領〕

- 1 届出日を記入する。
- 2 申請者は、所有者、管理者又は占有者の住所、氏名を記入する。なお、承認を受けようとするものであることが望ましい。法人の場合は、名称、代表者氏名及び事務所の所在地とし、社印及び代表者印を押印する。
- 3 「承認を受けようとする者の住所・氏名」欄は、承認を受けようとする者の住所、氏名を記入する。
- 4 「仮貯蔵仮取扱いの場所」欄は、危険物を仮貯蔵又は仮取扱する場所を記入する。
- 5 「期間」欄は、危険物を仮貯蔵又は仮扱いする期間を記入する。
- 6 「類別・品名・最大数量」欄は、仮貯蔵又は仮扱いをしようとする危険物の類別、品名数量について記入する。
- 7 「指定数量の倍数」欄は、仮貯蔵又は仮扱いしようとする危険物の指定数量の倍数を記入する。
- 8 「現場責任者の氏名連絡方法」欄は、仮貯蔵又は仮扱いをしようとする現場の責任者の氏名及び連絡先を記入する。
- 9 「仮貯蔵・仮取扱の場所の周囲の概況」欄は、作業内容、周囲の状況等を記入する。
- 10 「その他必要と認める事項（区画・標識掲示・消火準備）」欄は、仮貯蔵又は仮扱いをしようとする場所の、区画、標識の掲示、消火の準備について記入する。必要に応じて図面等の資料を添付する。